



**PUBLIC WAY
2023-24**

～社会正義への道～



PUBLIC-G.COM

株式会社パブリック <https://www.public-g.com>

香川県観音寺市大野原町福田原241番地1
TEL:0875-57-1200 FAX:0875-57-1201

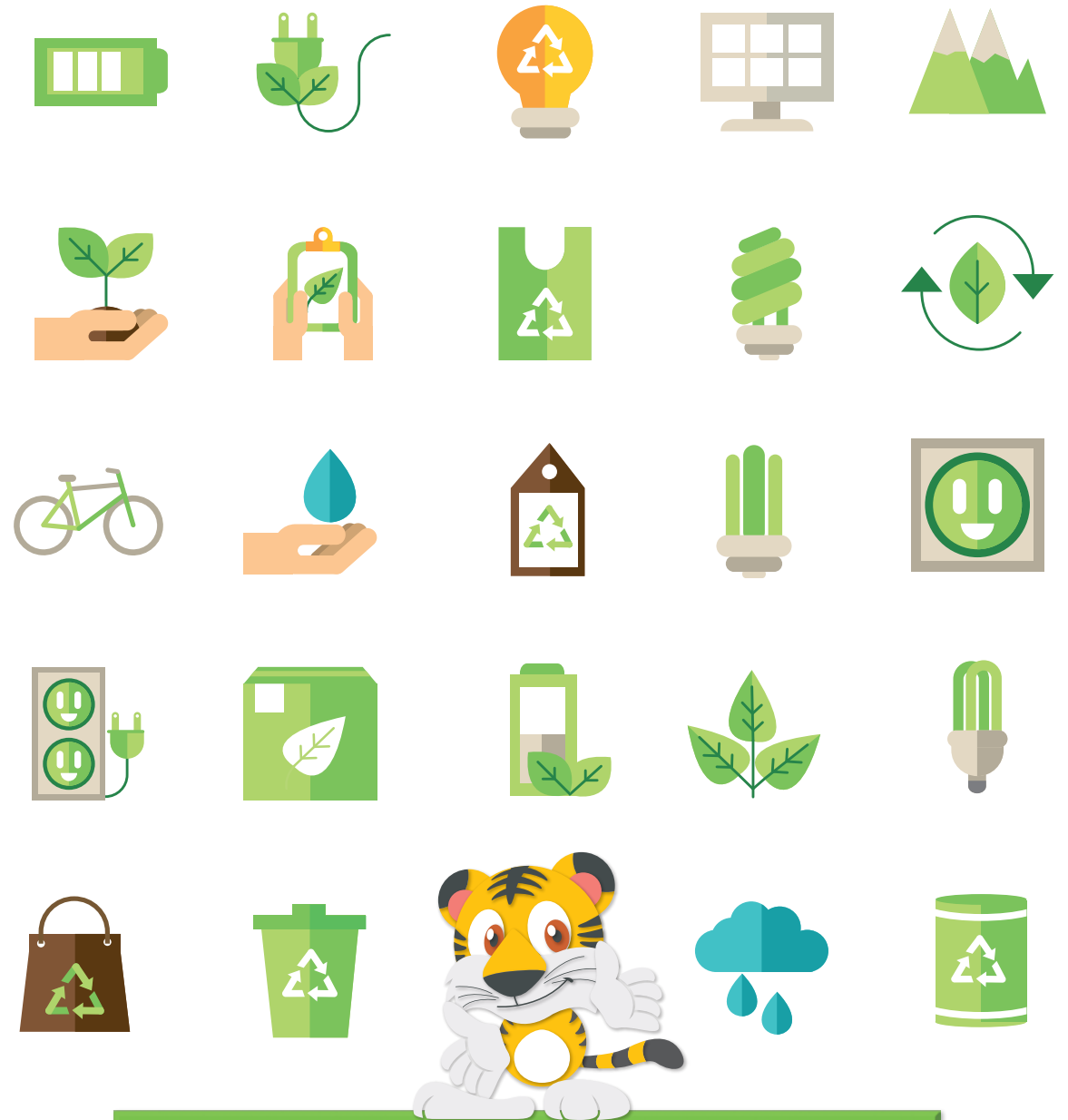
PUBLIC-G

検索



この印刷物は、環境にやさしい
「ノンVOCインキ」と
「FSC®認証紙」を使用し、
「水なし印刷」で製作しています。

2,500部作成のための総排出量 1,408.1kg-CO₂ 1部あたり564g-CO₂
この印刷物から発生するCO₂はカーボン・オフセット・ジャパン(www.co.jp)を通じてオフセットされています。



**PUBLIC WAY
2023-24**

～社会正義への道～



PUBLIC-G.COM

株式会社パブリック

「パブリック」とは“社会正義”という意味なんだよ。

元日本弁護士連合会会長
中坊公平先生 談 (1995年12月10日)

Contents

編集方針／対象範囲／環境方針	01
トップ・コミットメント	02
【特集】 株式会社エコマスターの取組み	03
I 環境マネジメント	
会社概要・沿革／経営理念	05
認定・表彰	06
パブリック・グループ業務内容紹介	07
パブリック事業拠点と一般廃棄物対応エリア一覧／産業廃棄物許可一覧	09
パブリック事業所紹介	11
II 環境負荷の低減	
マテリアルバランス	15
産業廃棄物収集運搬(特管)と処分量取扱量	16
III SDGs達成へ向けた取組みと報告	
株式会社 パブリックSDGs宣言	17
SDGsの普及・実践	19
「脱・減炭素」～地域・お客様	21
「脱・減炭素」～会社として	25
生きがい・働きがい	26
CSRの実現	27
チャンスコール(クレーム)とその対応	29
編集後記／本報告書の作成について	30

編集方針

- 環境省の「2018年度版環境報告書ガイドライン」に沿って作成しております。
- 当グループの社会との関わりやコミュニケーションに重点をおくものとして、その取組を中心に掲載しております。

「PUBLIC WAY」の対象範囲

対象期間

2022年9月～2023年8月
但し行政報告数値などは2022年4月から2023年3月となっております。
また、ユーティリティ数値およびそれに基づくCO₂排出量の集計期間は該当ページに記載しております。

対象組織

株式会社パブリックおよびグループ会社、一部指定管理先および合同出資会社も含まれます。

報告範囲

当グループ事業における環境的側面と社会的側面についてご報告致します。

環境方針

1. 組織の目的、活動、状況、SDGsの推進

当社及び当社グループの廃棄物処理事業において、環境を大切にする当社経営理念に基き、環境に配慮した活動を展開します。

2. 環境目標の設定のための枠組

環境方針の達成、利害関係者のニーズ及び期待、当社事業をとりまくリスク及び機会等外部及び内部の課題を考慮した環境目標を設定し、意図した成果の達成に取り組めます。

3. 汚染の予防、環境保護のコミットメント

廃棄物処理の事業活動にかかわる環境影響を把握し、廃棄物の適正処理を推進し環境汚染の予防に努めます。廃棄物を資源としてとらえリサイクルを推進するとともに、燃料・電力等エネルギーの適正な使用に努め環境負荷の低減に取り組めます。

4. 順守義務のコミットメント

廃棄物処理事業にかかわる各種法令・条例・許可条件等を順守し、廃棄物の適正処理に取り組めます。当社事業活動により環境への問題が発生しないよう地域の生活環境に配慮した事業活動を行い、地域社会の理解と信頼を高めるように努めます。

5. 継続的改善のコミットメント

環境目標の意図した成果への取組み評価を行い、環境パフォーマンスを向上させるために継続的な改善を行います。是正すべき問題点が発生した場合には、原因を究明し再発防止に取り組めます。

全従業員がこの環境方針の認識をもつよう伝達し、環境への意識向上を図り環境活動に取り組めます。この環境方針は利害関係者等が入手出来るように一般に公開します。

株式会社パブリック 代表取締役社長 川崎 佳日出

Top Commitment トップ・コミットメント

株式会社パブリック 代表取締役会長

三野 輝男



株式会社パブリック 代表取締役社長

川崎 佳日出

持続可能な地域づくりへ

令和二年初頭から始まったCOVID-19の感染拡大、我々の生活に直面する物価高騰問題、そして地球温暖化とここ数年で大きく環境が変わろうとしております。

そのような中で私たちに求められているのは、現状の延長線上に将来を考えていく

「フォアキャスティング」ではなく、未来のあるべき姿を創造し、そこに至るための課題に挑戦する

「バックキャスティング」の発想ではないかと思われます。

「地球は未来の子供たちから借りている。」

を合言葉に次世代に良好な自然環境、生活環境、公衆衛生状態を残すためには、

今、何をすべきかを的確に判断し行動していかなければなりません。

そのためには循環型社会の形成の実現、SDGsの推進が必要となり、

我々は、それを実現するための企業であり続けなくてはならないと考えております。

「企業は人なり」

企業も人との循環の中で成長し、健全な企業に健全な人が集まり更に健全な企業へと成長していく。

そうなれるよう努力を惜しむことなく、日々の精進をしてまいる所存であります。

今後とも、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

株式会社エコマスターの取り組み紹介

今年もたくさんの方が ご来場くださいました!

クラス全員まとめて
体重測定!



工場の中も興味津々。



見学来場対応

バイオマス資源化センターみとよ▶

コロナ禍も落ち着いて世の中が動き始めると同時に、バイオマス資源化センターみとよの見学の受入を再開しました。日本初の好気性発酵乾燥方式によるリサイクルを見るために多くの方が来場されました。当施設はパブリックとエビス紙料株式会社が共同出資した株式会社エコマスターが運営しています。三豊市の家庭などから出る燃やせるごみを微生物の力で発酵乾燥し、紙やプラスチックを取り出して固形燃料にする画期的なリサイクル方法で、多くの自治体様の注目を集めています。

ごみのお勉強も
しっかりと行います!



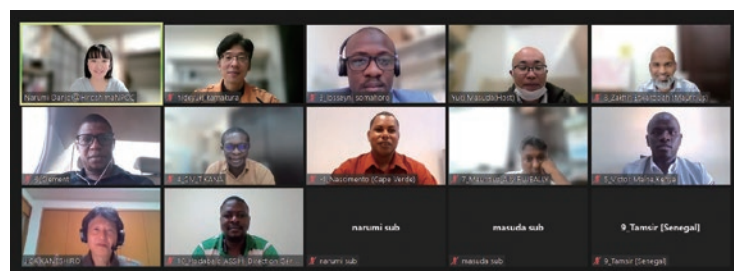
自治体や議会の方も
来られます。



講演活動

①「JICA青年研修再生利用エネルギーコース」にリモート出演

2022年1月、ひろしまNPOセンター様が
行った「JICA青年研修再生利用エネルギーコース」にリモート出演しました。セミナーではアフリカ諸国(トーゴ、コートジボワール、セネガル、モロッコ、ケニア、マラウイ等8か国)の若い行政官たちが熱心にエコマスターの好気性発酵乾燥方式のごみ処理について話を聞き、活発な質疑応答が行われました。



JICAリモート研修でアフリカのみなさんと

②「東北再生資源組合主催春季集中セミナー」で講演

2022年4月、仙台で行われた東北再生資源組合主催春季集中セミナーで「燃やせるごみを燃やさずにリサイクル〜日本初の好気性発酵乾燥方式でSDGs/脱炭素の実践〜」と題して講演を行ってきました。東北地方はこの方式にとっても熱心で、いつの日か技術導入ができることを楽しみにしています。



仙台で行われた講演の様子

研究活動

①廃棄物資源循環学会誌掲載

廃棄物資源循環学会誌(vol.34, No.2, pp129-134, 2023)に「特集:個体回収物燃料(Solid Recoverd Fuel)の国際標準化の動向とその意義」の一稿として、「トンネルコンポスト方式による一般廃棄物の固体回収物燃料化」という論文を寄稿しました。近年のSDGs/脱炭素の国際的な流れに合致するリサイクルとして多くの注目を集めています。



廃棄物資源循環学会に
寄稿しました



トンネルコンポストが
紹介されています

受賞・掲載

①環境省の地域脱炭素創生先進事例掲載

環境省の脱炭素地域づくり支援サイトに
先進事例として弊社のリサイクルが掲載
されました。また、中国四国地方環境事務所
四国事務所の四国地方における地域脱
炭素創生に資する取組事例集にも弊社の
取組が掲載され、とりわけ中小自治体の
脱炭素化に役立つ情報として紹介されて
います。



四国の事例がたくさん採り上げられています

②経済産業省局長賞受賞

令和5年度資源循環技術・システム表彰
(第49回)において、「トンネルコンポスト方式
による可燃ごみのリサイクル」が経済
産業省産業技術環境局長賞を受賞しま
した。(申請主体はエコマスター共同出資
会社であるエビス紙料株式会社) 環境省
だけでなく、経済産業省からも高い評価を
得られたことを大変うれしく思っています。



環境省様のサイトでも紹介されています

会社概要・沿革

会 社 名	株式会社パブリック	沿 革	昭和48年 5月 一般廃棄物収集運搬業開始
本 社	香川県観音寺市大野原町福田原241番地1		昭和52年 7月 産業廃棄物処理業開始
電 話	0875-57-1200		平成 7年 1月 有限会社パブリック 設立
資 本 金	3,000万円		平成14年 8月 ISO14001認証取得
グループ年商	44億円		平成17年 4月 固形燃料化施設設置
従業員数	265名(内パート・アルバイト56名)		平成17年 6月 木くず破碎施設
主な事業内容	一般廃棄物収集・運搬・処分 産業廃棄物収集・運搬・処分 特別管理産業廃棄物収集・運搬 廃棄物再生利用 普通肥料生産		平成17年 7月 本部事業所を観音寺市大野原町移転
			平成18年 8月 選別施設設置
			平成18年 11月 松山事業所開設
			平成19年 7月 四国中央事業所開設
			平成19年 9月 株式会社パブリックへ商号変更
			平成20年 3月 観音寺市指定管理者の受託業務
			平成21年10月 高知営業所開設
			平成25年 3月 エコアクション21認証取得
			平成25年 7月 香川県 優良産廃処理業者認定
			平成25年 9月 最終処分場(安定型)の許可
			平成26年11月 愛媛県 優良産廃処理業者認定
			平成26年11月 高松市 優良産廃処理業者認定
			平成29年 3月 四国環境パートナーシップ(環境省)
			平成30年 2月 香川県環境配慮モデル事業認定
			令和 2年10月 通商産業省 地域未来牽引企業に選定
			令和 2年10月 通商産業省 事業継続強化計画 認定
			令和 3年 3月 優良事業所表彰(全国産業資源循環連合会)
			令和 3年 4月 SDGs宣言
			令和 4年 9月 丸亀リサイクルプラザ吸収合併
財 務 状 況	財務諸表については「産業廃棄物処理業者の優良性の判断にかかわる評価制度」に基づき、貸借対照表と損益計算書を産廃情報ネット※に公開しています。 ※http://www.sanpainet.or.jp/index.cfm		

経営理念

信念

PUBLICとは社会正義なり。

私達は社会正義[Public Way]を全うします。

私達Public Manは人類として地球に生を受けたる事に感謝し、立派な日本人、社会人、企業人、家庭人一人の人間として、社会正義への道[Public Way]を目指す事を天命と自覚し邁進します。

我社の使命感(存在意義)

使命感「未来創造・ラブアースマインド-PUBLIC」 未来とは社会正義溢る将来、未来を作り出します。地球を大切に思い、愛し、地球の静脈を守り、管理し、地球の最高の管理責任者である人類としての役割を全うする、立派な会社として社員を育て練磨し、お客様及びすべての関係者に愛され、頼りにされる会社になる事を天職と信じ、パブリックな会社になる事に邁進します。私達は地球静脈防衛軍!!

経営方針

私達は社会正義経営を約束します。

私達は現在業務(地球静脈管理コストのマネージメント)を天職と信じます。社会性(天道)、人間性(人道)、経済性(営道)を保ちます。その道を極めた「極人軍団」を組織し、全員営業体制にてお客様を開拓し、そして守ります。最高の商品、サービスを低価格で提供すべくE.L.P(everyday low price)・E.L.C(everyday low cost)・E.H.M(everyday high management)を約束します。

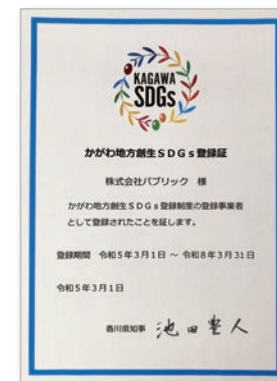
行動指針

私達はPublic Manとして社会正義に基づきパブリックな行動をします。訓練、研修を怠らず、天を信じ、自己の能力を最大限に発揮し、周囲の人々を幸福にします。親孝行を忘れず、年長者を尊敬し、心と、体と、頭脳と、企業と、地球の健康に留意し、自己管理を徹底します。挨拶、返事、履物を揃える、元気なPublic Manになります。万事五分、人生五分を理解し、3C(チャンス、チョイス、チャレンジ)精神で断行します。

認定・表彰

かがわ地方創生SDGs登録

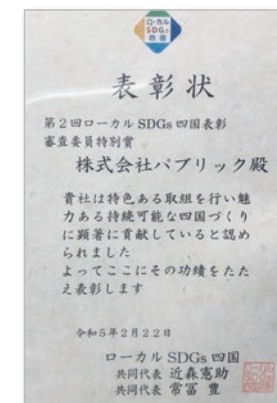
香川県が令和4年度から導入している制度で、SDGsの達成に向けて積極的に取り組む企業や団体等の登録制度になります。SDGsの普及を促進するとともに、持続可能な社会を目指し、SDGsの取組を原動力とした地方創生を実現することを目的としています。この度、弊社の申請が認められ登録されました。



ローカルSDGs四国表彰 審査員特別賞受賞

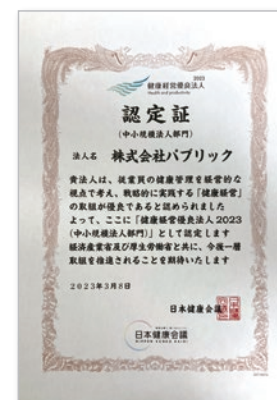
「ローカルSDGs四国表彰」とは、環境省中国四国地方環境事務所四国事務所様などが四国の地域課題解決や、持続可能な地域づくりの取り組みを推進する目的で2021年に設立したローカルSDGs四国(LS四国)のビジョン・行動指針の内容に即し、ローカルSDGs(地域循環共生圏)の考え方に資するすぐれた事業・取組を表彰する制度です。そこで株式会社パブリックの取り組みが認められ2023年度審査委員特別賞を受賞しました。

詳細は《25P》で紹介しています



健康経営優良法人認定

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。事業所内の完全分煙や健康診断受診率の向上だけでなく希望者には生活習慣病予防検診の受診を推進、インフルエンザ予防接種受診などの取り組みが認められ、令和3年度より認定を受けております。全従業員の健康があってこそ、企業活動が円滑に進められるものです。病気になるない、なっても早期に発見でき治療できるように、今後も取り組んでいきたいと思ひます。



鳥インフルエンザ対応感謝状

令和4年11月から12月にかけて香川県の三豊市、観音寺市に於いて発生した鳥インフルエンザの蔓延防止措置に協力し対応した活動が認められ香川県産業廃棄物協会より感謝状をいただきました。



パブリック・グループの業務内容紹介

収集運搬

一般廃棄物の許可エリア、所有する車両台数などは四国最大級を誇る当社はサービスでもナンバー1を目指しております。産業廃棄物では常に新メニューを取り入れ多種多様なメニューを準備しており、状況に応じた適切な対応が可能となっております。

PSSMD (パブリック・スーパー・セールス・マネジメント・ドライバー)
教育や添乗指導、検定制度など、運搬のサービス面の強化に努めています。



コンテナ脱着車
(大型) 9台 (4t) 12台 (2t) 7台



塵芥車
(大型・増トン) 14台 (中型) 48台車



医療廃棄物収集車
(中型) 12台 (小型) 8台



バキューム車
(大型) 1台 (中型) 2台

一般廃棄物収集運搬

四国全域で60台を超える車両が、365日休まずにゴミを回収しております。約4000件にもものばるお客様のニーズにお応えできるよう、PSSMD教育を受けたドライバーが伺います。

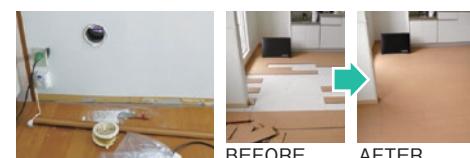
産業廃棄物収集運搬

産業廃棄物から感染性廃棄物やPCB廃棄物、廃石綿などの特別管理産業廃棄物の収集運搬許可を取得しており、さまざまな車両を用いて、多彩な状況に適切かつ迅速な対応をいたします。

マンション等の維持管理工事レスキュー対応



維持管理工事
集合住宅などの共有スペースの剪定作業や草抜き、害虫駆除や清掃、電球交換等の維持管理の工事を行っています。



原状回復工事
引越などにより入居者の方が退去された後の部屋を入居前の状態に施工する工事です。次に入居される方が気持ちよく生活できるように細かなところまで気を配って作業を行います。

エコステーション提案・管理

スーパーの駐車場や公共施設等に市民の皆様がいつでも利用できる資源回収スポットです。古紙や空缶、ペットボトル等の資源を回収再資源化します。回収ボックスを設置するだけの簡易タイプからポイント券も発行できる機材を設置したタイプまで、お客様のニーズにお応えいたします。



施設の設置からメンテナンスまでお任せください。

吸引・高圧洗浄作業

ご紹介している業務以外にも様々な車輛、装備を用いて排水周りの業務に対応しております。ご相談ください。



吸引作業

バキューム車を使って排水管や工場、プール、貯水池などに溜まった汚泥・汚水・産業廃液などを吸引し清掃・運搬します。また、店舗様のグリスアップや排水溝の清掃なども承っております。



高圧洗浄作業

配管に詰まった汚泥や食品残渣、油、落ち葉などの付着物を高圧水をノズルから噴射させ洗浄していく作業です。配管以外にも各種施設・設備・機器などの様々な付着物を粉砕除去していきます。

一般・産業廃棄物処分業／リサイクル

ご紹介している業務の他、様々な品目や処理方法に対応しております。



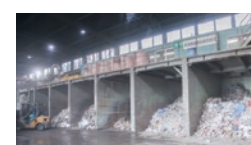
不燃選別施設



固形燃料製造・販売



食品リサイクル



選別処理施設



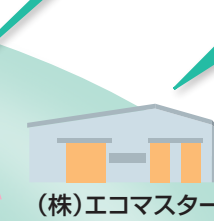
最終処分場 (安定型埋立地)



草木・木くず破砕施設



株式会社パブリック



(株)エコマスター



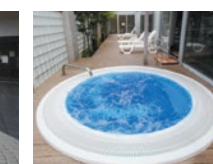
(有)ヴェイン



萩の湯

指定管理業務

観音寺市の健康交流施設おおのはら「萩の湯」の指定管理業務を行っています。人気の薬湯を始め、毎日色が変わる露天風呂、2種類のサウナ、電気風呂などたくさんのお風呂の中から用途に合わせて選んでいただけます。また、ゲームコーナーや休憩室、酸素ボックスなども設置しており、お年寄りから小さなお子様まで楽しんでいただける交流施設となっております。



チェーン店等の複数拠点の廃棄物一元管理

複数拠点の廃棄物の窓口が、一つになることで事務作業等の効率化、コストカットに。電子マニフェストの代行入力システムも整備、コンプライアンス面もサポートします。

エコマスター

パブリックとエビス紙料の共同出資による(株)エコマスターの「バイオマス資源化センターみとよ」では、三豊市内で発生する一般廃棄物の燃やせるごみおよび産業廃棄物を微生物で発酵乾燥させ、最終的に固形燃料にリサイクルします。環境省から補助金を受けて整備を進め、平成29年より稼働を開始しました。日本初のリサイクル技術で低炭素社会に貢献します。



計量証明事業

有限会社ヴェインは、自然環境と人間が共生する循環型社会を目指す一環として、平成18年に香川県知事登録を受け、計量証明事業を立ち上げました。(環境第23号)各種工場の排水・工程水、浄化槽排水、最終処分場などの様々な水の分析を行っています。また廃棄物の性状検査・有害物検査・土壌検査・ダイオキシン類測定・河川調査なども取り扱っています。



パブリック事業拠点と一般廃棄物対応エリア一覧

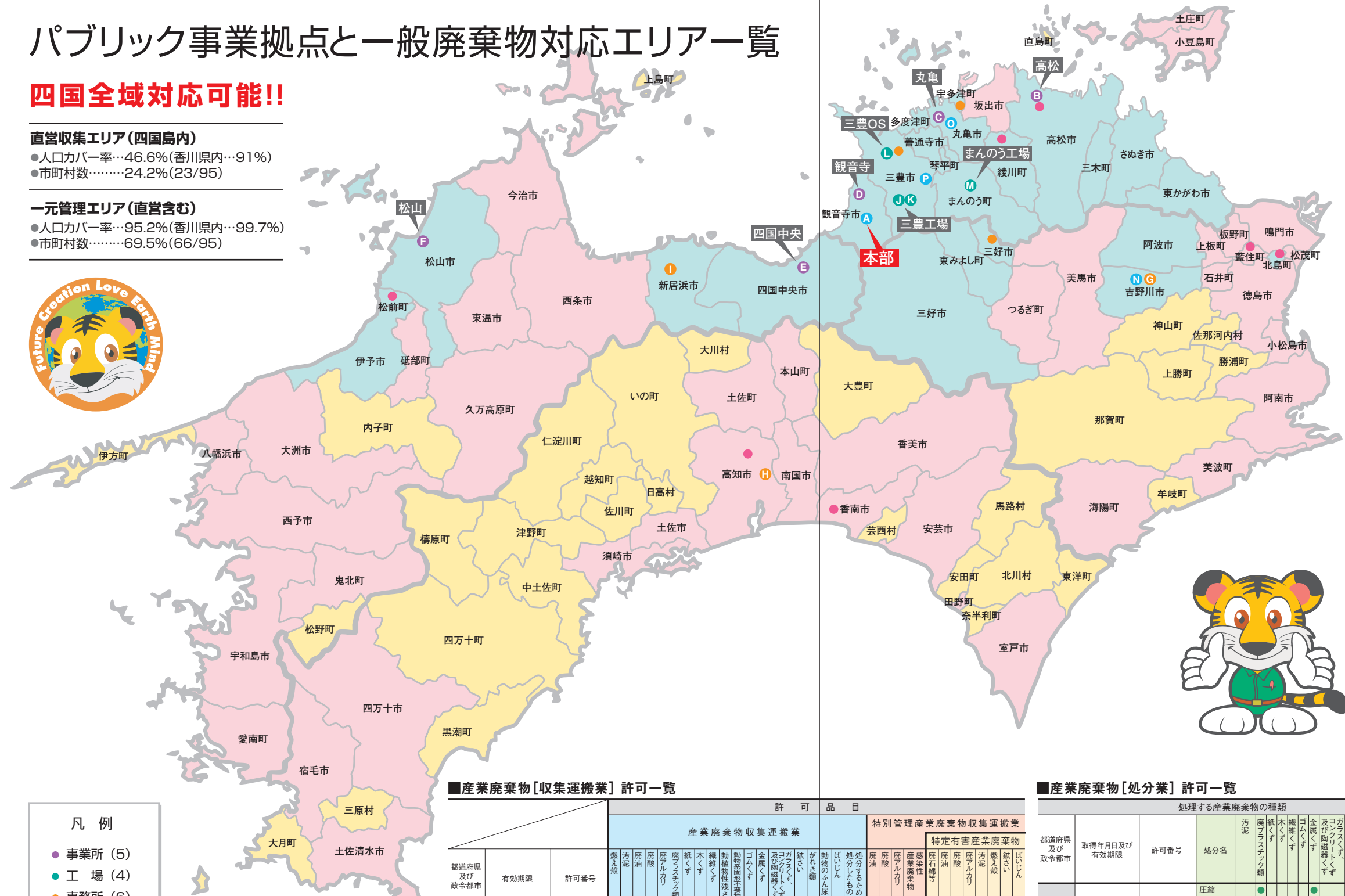
四国全域対応可能!!

直営収集エリア(四国島内)

- 人口カバー率…46.6%(香川県内…91%)
- 市町村数…24.2%(23/95)

一元管理エリア(直営含む)

- 人口カバー率…95.2%(香川県内…99.7%)
- 市町村数…69.5%(66/95)



凡 例

- 事業所 (5)
- 工 場 (4)
- 事務所 (6)
- 出張所 (6)
- 法 人 (4)

- パブリックグループ直営対応エリア
- 協力業者対応エリア
- 対応可能エリア

産業廃棄物[収集運搬業] 許可一覧

			許 可 品 目																									
			産 業 廃 棄 物 収 集 運 搬 業															特別管理産業廃棄物収集運搬業										
			特定有害産業廃棄物																									
都道府県 及び 政令都市	有効期限	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動物糞尿	動物の食料等	金属くず	ガラスくず	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	
			臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気	臭気
香川県	令和6年5月21日	03717028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	令和6年5月21日	03767028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高松市	令和6年5月21日	09711028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	令和6年2月6日	09761028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
愛媛県	令和6年4月11日	03815028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	令和6年3月29日	03855028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
松山市	令和9年4月11日	08911028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
徳島県	令和9年5月21日	03600028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	令和9年3月28日	03650028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	令和7年5月7日	03900028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高知県	令和7年5月29日	03950028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	令和9年5月7日	09211028664	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高知市			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

産業廃棄物収集運搬業 特別産業廃棄物収集運搬業 特定有害産業廃棄物

産業廃棄物[処分業] 許可一覧

都道府県 及び 政令都市		取得年月日及び 有効期限	許可番号	処理する産業廃棄物の種類																
				処分名	汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず	燃え殻	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん	ばいじん
香川県	令和6年11月10日	03747028664	圧縮	圧縮・梱包	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				破砕	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				固形燃料化	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
高松市	令和10年11月16日	09721028664	選別	選別	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				破砕	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				減容	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
愛媛県	令和11年9月4日	03815028664	切断	切断	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				圧縮・梱包	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				選別・圧縮	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
松山市	令和11年5月1日	08911028664	選別・圧縮	選別・圧縮	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				選別・圧縮	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				選別・圧縮	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※注1.水銀使用製品産業廃棄物を含む(水銀回収が必要なものを除く)。※注2.石棉含有産業廃棄物を含む。
※注3.自動車のバッテリーを除く廃電池に限る。

株式会社パブリック

- 株式会社パブリック

香川県観音寺市大野原町福田241番地1

B 高松事業所

香川県高松市香西本町1番地122

C 丸亀事業所

香川県丸亀市土器町北二丁目17番地

D 観音寺事業所

香川県観音寺市三本松町三丁目9番8号

E 四国中央事業所

愛媛県四国中央市寒川町2597番地

F 松山事業所

愛媛県松山市南吉田町2369番地1

G 徳島事業所

徳島県吉野川市鴨島町牛島1905番地

H 高知事業所

高知県高知市高須3丁目1-61

I 新居浜事務所

愛媛県新居浜市

J 三豊工場

香川県三豊市財田町財田中吉田

K 山本処分場

香川県三豊市山本町河内嶺ノ股1868番1

L 三豊オーガニックステーション

香川県三豊市高瀬町佐股356番2

M 満濃工場

香川県仲多度郡まんのう町炭所東字山畑524番8

グループ会社

N 有限会社パブリック

徳島県吉野川市鴨島町牛島1905番地

O 有限会社ヴェイン

香川県丸亀市土器町北二丁目17番地

合同出資会社

P 株式会社エコマスター

香川県三豊市山本町神田30番地1



様々なお客様のニーズにお応えします。

パブリック事業所紹介!!



PUBLIC GROUP NETWORK

本社

本社の固形燃料化施設の拡張工事をおこない、施設内3基での製造能力が日量24tアップしました。より高品質の製品製造を目指し、廃プラスチック類などのリサイクル率アップに努めてまいります。



固形燃料化施設



本社

【固形燃料化施設】

- 設置場所：香川県観音寺市大野原町福田原241番地1
- 処理能力：〈成形機1号機〉48t/日(24時間)
〈成形機2号機〉36t/日(24時間)
〈成形機3号機〉48t/日(24時間)
- 設置年月日：〈成形機1号機〉令和2年1月7日
〈成形機2号機〉平成27年5月27日
〈成形機3号機〉令和2年1月7日



RPF製品

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず

高松事業所

高松事業所は高松市北西部に位置し、高松市及び東讃、中讃地域の一般廃棄物の収集運搬業務、産業廃棄物の収集運搬処理業務を行っています。また、廃棄物のお持ち込みも少量からでも承っております。廃棄物の事でお困りでしたら、ぜひ一度ご相談ください。従業員一同明るく、元気でお待ちしております。



高松事業所



所長／林 修さん

【選別施設】

- 設置場所：香川県高松市香西本町1番122
- 処理能力：120m³/日(15m³/時間×8時間)
- 設置年月日：平成30年9月28日

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず ●金属くず ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず ●がれき類



選別施設



ハッピー減容機



蛍光灯破砕機

丸亀事業所

中讃地区の拠点として地域の事業系一般廃棄物の収集運搬と産業廃棄物の収集運搬、持込みの受入を行っております。丸亀事業所は持込のお客様の搬入量は弊社内でも一番多く月間で自社運搬と合わせて1,000tを超えることもあります。また集めてきた不燃ゴミ(缶、びん、ペットボトル)を選別しリサイクルする施設では、夏場にはピークを迎えます。忙しい中でも常に安全、遵法に気を配り操業して参ります。



丸亀事業所



所長／横山 昌昭さん

【不燃ごみ選別施設】

- 設置場所：香川県丸亀市土器町北二丁目17番
- 処理能力：〈破砕施設〉4.8t/日(8時間)
〈圧縮施設①〉1.84t/日(8時間)
〈圧縮施設②〉1.6t/日(8時間)
- 設置年月日：平成30年11月30日

処理する産業廃棄物の種類

- 〈破砕施設〉●廃プラスチック類 ●金属くず ●ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
- 〈圧縮施設①〉●金属くず
- 〈圧縮施設②〉●廃プラスチック類(ペットボトルに限る)

観音寺事業所

グループ創業の地でもあり、現在は観音寺市、三豊市の事業系一般廃棄物収集運搬および観音寺市からの収集委託業務の拠点となっております。その他、不燃ごみの分別作業や電池選別処理なども行っております。



観音寺事業所



観音寺、四国中央所長 兼任／山本 洋一さん



【電池選別施設】

- 設置場所：香川県観音寺市三本松町三丁目9番8号
- 処理能力：2.4t/日(8時間)

処理する産業廃棄物の種類

- 汚泥(乾電池に限る) ●金属くず

四国中央事業所

事業所は四国中央市のほぼ中央部の海岸沿いに位置しており四国中央市と新居浜市の事業系一般廃棄物の収集運搬を行っております。また、産業廃棄物の中間処理施設もあり、主に東予地区の工場や工事現場、事務所などから出た廃棄物の持込みにも対応しております。



四国中央事業所

- 設置場所：愛媛県四国中央市寒川町2597番地
- 処理能力：〈切断施設〉12.8t/日(8時間)

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類 ●紙くず ●木くず ●繊維くず ●ゴムくず ●金属くず ●ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず ●がれき類



様々なお客様のニーズにお応えします。

パブリック事業所紹介!!

松山事業所

四国最大のまち松山市の西部、松山空港の近くに立地し、松山市の事業系一般廃棄物の他、中予、南予地区のお客様にも幅広く対応しております。人口も多く、競争も激しい地域ではありますが、どこよりも早くお客様のニーズにお応えできるよう心掛けております。



松山事業所



所長／河内 則和さん

- 設置場所：愛媛県松山市南吉田町2369番地1
- 処理能力：〈圧縮・梱包〉4.8t／日(8時間)

処理する産業廃棄物の種類

- 廃プラスチック類
- 紙くず
- 繊維くず

徳島事業所

吉野川市の東部、鴨島町に事務所があり吉野川沿いを中心に徳島県全域の廃棄物収集に対応しております。主には一般廃棄物と資源ごみの収集になりますが、産廃車両も保有しており、コンテナ業務やバキューム車による吸引作業など幅広く行っております。その他、大型ショッピングモールの中でごみの分別作業や資源回収なども行っております。



徳島事業所



所長／三木 克彦さん

- 設置場所：徳島県吉野川市鴨島牛島1905番地

幅広い作業を行っております!



高知事業所

高知県内のお客様の産業廃棄物及び資源ごみの回収を行っています。また、スーパーマーケット様では店内から出るごみの分別作業やペットボトルや古紙、ダンボールなど資源ゴミの分別回収にも力を入れています。



高知事業所



所長／門脇 徹さん

- 設置場所：高知県高知市高須三丁目1番61号

産業廃棄物・資源ごみの回収はおまかせ!



三豊オーガニックステーション



三豊オーガニックステーション



堆肥化



食品選別施設

- 設置場所：香川県三豊市高瀬町佐股356番地2
- 処理能力：〈堆肥化①〉20t／日(8時間)
- 〈堆肥化②〉16t／日(8時間)
- 〈発酵乾燥〉6.94t／日(8時間)
- 〈選別施設〉40t／日(8時間)

処理する産業廃棄物の種類

- 〈堆肥化①〉●汚泥 ●廃油 ●廃酸 ●廃アルカリ
- 木くず ●動植物性残渣 ●動物のふん尿
- 〈堆肥化②〉●汚泥 ●廃油 ●廃酸 ●廃アルカリ
- 木くず ●動植物性残渣 ●動物のふん尿
- 〈発酵乾燥〉●汚泥 ●廃油 ●廃酸 ●廃アルカリ
- 木くず ●動植物性残渣 ●動物のふん尿
- 〈選別施設〉●汚泥 ●廃油 ●廃酸 ●廃アルカリ
- 廃プラスチック類 ●金属くず ●動植物性残渣
- ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず

三豊工場

三豊市山本町にある敷地面積は40,000m²を超えるリサイクル工場で、主に建設工事や解体工事の現場から発生する木くずおよびコンクリートガラを取り扱っております。木くずは破碎して木質燃料チップや再生木材の原料としてコンクリートガラは道路の路盤材等にとほぼ100%リサイクルされています。



再生碎石



木くず破碎施設

- 設置場所：香川県三豊市山本町河内1868番地1
- 〈破碎施設①〉1,040t／日(8時間)
- 〈破碎施設②〉97.44t／日(8時間)

処理する産業廃棄物の種類

- 〈破碎施設①〉●ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
- がれき類
- 〈破碎施設②〉●木くず

株式会社エコマスター

(株)パブリックとエビス紙料(株)の合同出資会社である(株)エコマスターはバイオマス資源化センターみとよで、三豊市の一般廃棄物を固形燃料化するトンネルコンポスト方式の処理を行っています。燃やせるごみを燃やさずにリサイクルできるため全国の自治体など様々なステークホルダーから注目を集めています。脱炭素/SDGsに寄与する当方式の施設をぜひ一度ご見学ください。



センター長／森脇 英二さん

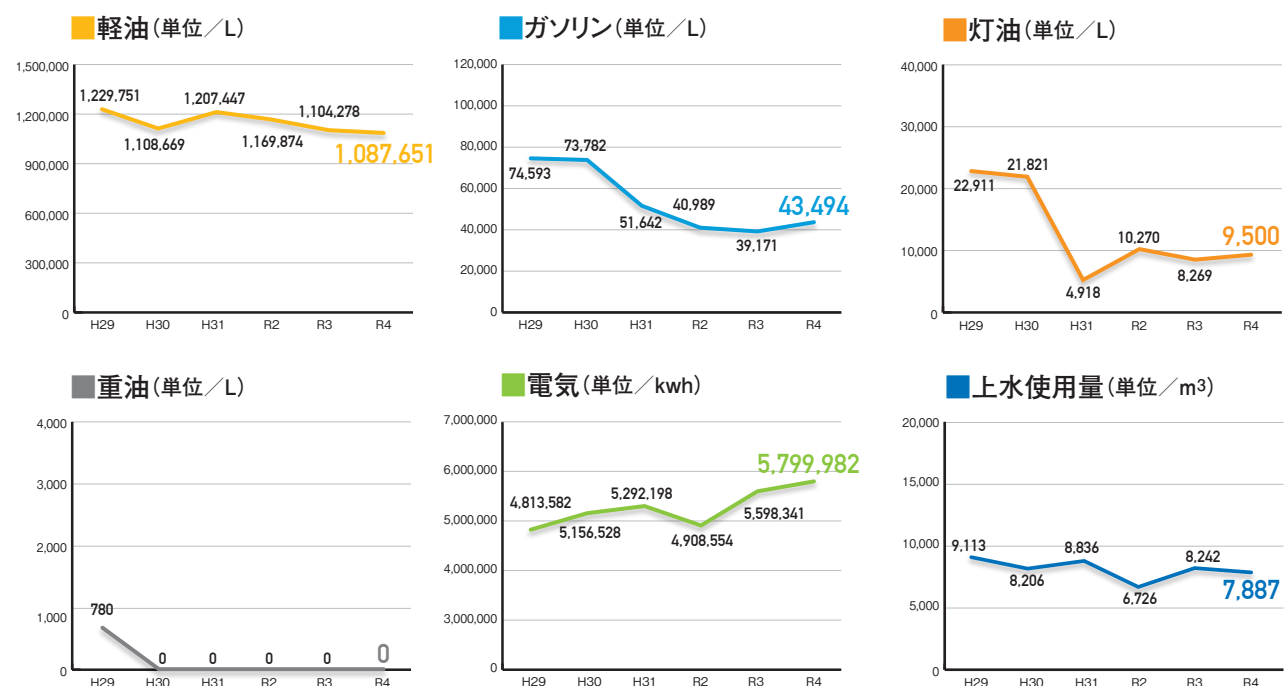
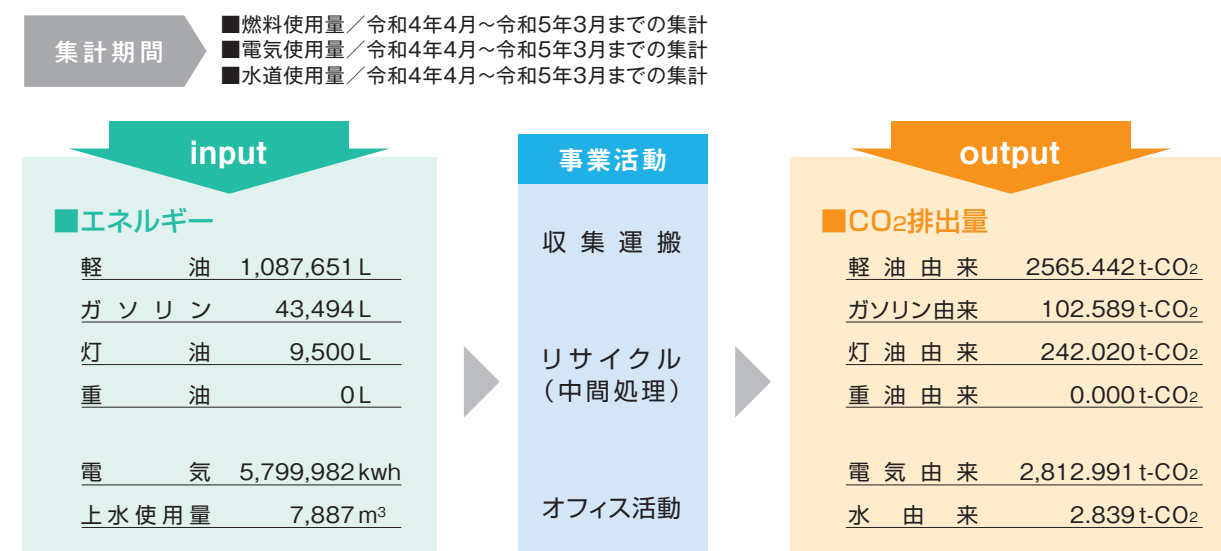
- 設置場所：香川県三豊市山本町神田30番地1



バイオマス資源化センターみとよ

マテリアルバランス

パブリック・グループの事業活動である収集運搬・中間処理およびオフィス等で使用した資源のinputと環境への排出量outputを表しています。



※集計方法の変更により一部数字が変動しております。

オフィスでの環境活動

オフィスでもできる環境取り組みとして、電力の削減を課題として事務所内蛍光灯をLEDにすることで大幅な電力削減が見込めます。その他にも全事業所の蛍光灯にプルスイッチを設置しました。また、TV会議システムを導入することにより、会議等による事業所間の移動を減らしCO₂の削減とコストダウンにも成功しました。そのほかオフィス内では、ごみの12分類分別や緑化活動にも取り組んでおります。

産業廃棄物収集運搬(特管)と処分量取扱量

令和4年4月1日～令和5年3月31日まで
※代表的な施設のみの掲載しております。



産廃・
特管運搬量

47,505t

産廃処分量

47,336t

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 株式会社



2021年
4月より
SDGs宣言

2021年の4月より、パブリックにおきましてSDGs宣言をいたしました。
昨今、様々なところでSDGsという言葉を目にするようになりましたが、
弊社におきましても、山積する環境問題への対応や地域社会への貢献、
そして循環型社会のいち早い実現を目指すために宣言をすることとなりました。
社員一同、目標を達成し続けられるよう努力してまいります。



みとよ
SDGs推進
パートナー
登録証

2030年頃、「PUBLIC WAY」と「SDGs」を実践し、豊かな未来を創出する。

パブリックSDGs宣言



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

SDGsとは

2015年に国連サミットにおいて、「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」(原文:Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development)が採択され、17のゴール(目標)と169のターゲットから成る「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」が策定されました。2030年までの国際社会全体の開発目標で「誰一人取り残さない、社会の実現を目指す、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組む」ことを目標としています。
[総務省ホームページより抜粋]

SDGsへの取組み

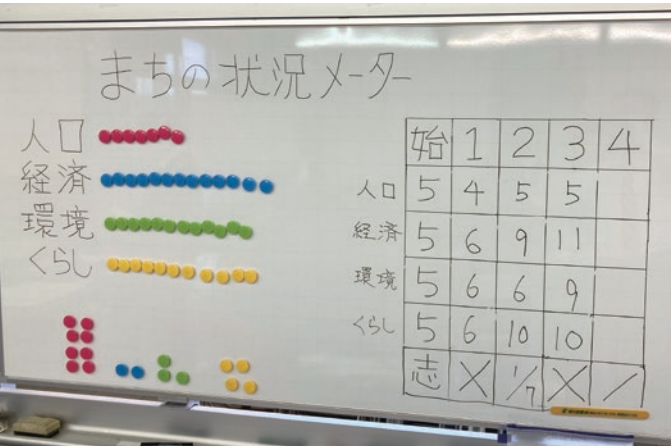
当社においては以上の5つのテーマを目標として設定致しました。
地域や社会全体へと貢献していくために2030年頃まで、設定した目標を推進していきます。

SDGs	テーマ	取組事項
	SDGsの普及・実践	工場見学や職場体験の受け入れを通じて、地域社会にSDGsの学びの場を提供します。地域社会とともにSDGsを実践し、地域未来牽引企業としての役割を果たします。
	「脱・減炭素」 ～地域・お客様へ～	リサイクルの推進を実施し、化石燃料等の代替燃料(RPF)製造に努めます。総合エネルギー効率の向上と化石燃料削減によるCO ₂ 削減にて「脱・減炭素」を支援いたします。
	「脱・減炭素」 ～会社として～	車両について、ハイブリッド車等の増車・導入を推進いたします。電力の自家発電消費(クリーンエネルギー)を検討し、「脱・減炭素社会」の実現を目指します。
	生きがい・働きがい	業務別・階層別の研修体系を整備し、年齢・性別を問わず多様な人材が輝ける機会と場所を提供します。社員一人ひとりの生きがいと働きがいを尊重して参ります。
	CSRの実現	地域活動への積極的参加を通じ、地域住民との関係を深めます。BCP策定や事業で得た知恵と技術を活かすことで、地域住民とともに「住み続けられるまちづくり」に努めて参ります。

SDGsの普及・実践

社内ワークショップ

SDGsと地方創生についてのワークショップを社内で開催しました。最初は、ほとんどの社員が言葉は聞いたことがあるが詳しくはわかっていない状況でしたが、ゲームを通じて学ぶことで理解を深めることができました。終わった後の感想では、「普段の生活の中で自分ができる事を見つけて取組んでいきたい」や「今日学んだことを家族や友人にも話していきたい。」「目標達成の為に一人の力だけでなく、行政や市民のみんなが協力していかなければ、達成は難しいと学んだ。」「SDGsや地方創生も部署内のプロジェクトも規模は違うが、仕組みや考え方は同じなんだと感じた。」などの意見がでました。SDGsと地方創生についてのワークショップに興味がある方はお気軽にお問い合わせください。



SDGs FES参加

社外との情報交換や交流を深めるため、外部のワークショップにも積極的に参加しています。今治市で行われたSDGsFESでは、高校生から学校の教員、市役所の職員、エンジニアなど年齢も職業もさまざまな方々が参加して学び、意見交換など貴重な時間を過ごしました。



ローカルSDGs表彰

詳細は《25P》で紹介しています



行政と大学生の工場見学

関西にある大学の学生さんが丸亀市で取り組んでいる「持続可能な観光地経営」とコラボし、「SDGs×食×観光」をコンセプトに観光・飲食・生産の各事業者の現状と取組みを学び新たな魅力ある食の観光コンテンツを創造するプロジェクトの一環として弊社の食品リサイクル工場とそこで製造した肥料を利用して野菜作りを行っているオーガニック・ファームの見学にお越しいただきました。大量の廃棄物を効率よくリサイクルできるシステムやSDGsが提唱される前から循環型社会の形成に取り組んでいることに驚かれていました。



エコステーション



スーパーマーケットやショッピングモールの駐車場の一部をお借りして市民の皆さまがいつでも利用できる資源回収ボックスを設置しています。空缶、ダンボール、雑誌や新聞を分別して持ってきてもらうことで再資源化でき一般の方たちにもリサイクルに協力いただいています。また、ダンボールや雑誌持ってきていただければ、ポイントで還元し溜まれば商品券と交換できるシステムを導入しお客様にも喜んでいただいています。1人の100歩より100人の1歩。ひとりでも多くの方にリサイクルに参加して頂けるようにしていきたいです。



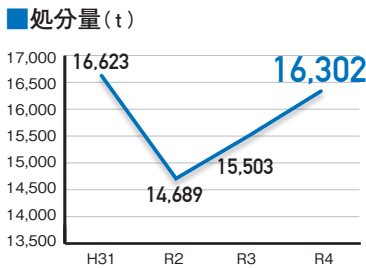
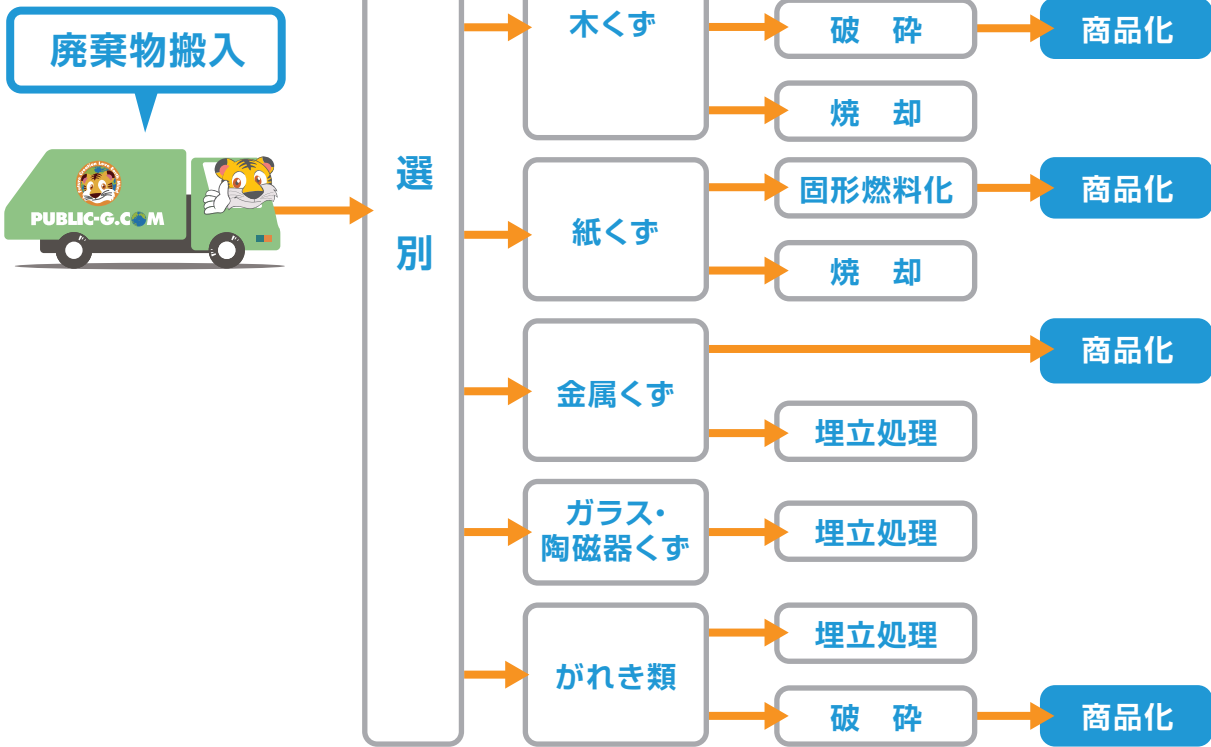
「脱・減炭素」～地域・お客様～

リサイクル処理

排出事業者様からお預かりした廃棄物を選別し、少しでも多くリサイクルにできるよう日々努力しております。廃プラスチック類や紙くずは固形燃料に、木くずや草木は木質チップや再生木材の原料に、生ごみなど食品残渣は肥料にと総合エネルギー効率の向上と化石燃料削減によるCO2削減にて「脱・減炭素」を支援しております。ここでは、弊社のリサイクル処理をご紹介します。

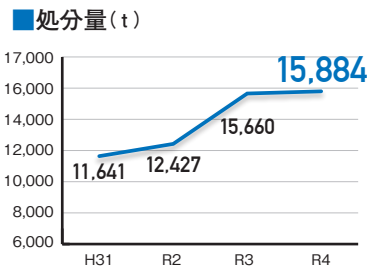
《選別》

リサイクル処理を行うにも適正処理を行うにもこれらの混合廃棄物を品目別、または処理別を選別する必要があります。



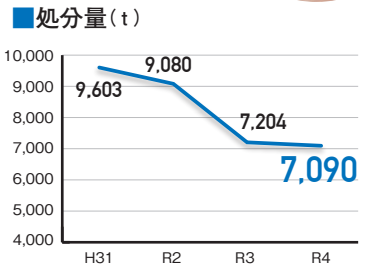
《固形燃料化》

廃プラスチック類や紙くずなどの石油製品や木くずなど燃焼性に優れた廃棄物を主原料として固形燃料を製造しリサイクルしています。固形燃料は石炭やコークス等の化石燃料に変わる代替燃料として、資源の有効利用と低炭素社会の実現へ貢献します。



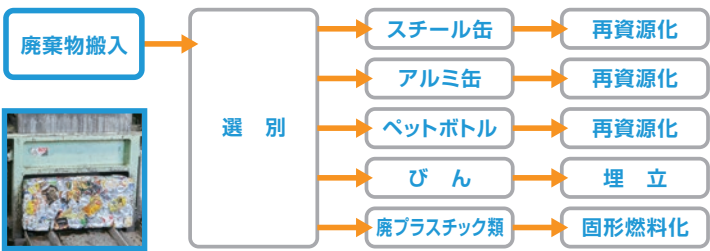
《木くず》

家屋の解体工事や街路樹の剪定、台風などの災害による倒木で発生する廃棄物の木くずを破砕処理します。最後は木材チップとなり、大きさごとに選別され、紙、燃料、建築資材などにリサイクルされます。



《不燃ごみ》

スーパーやコンビニから集めてきた不燃ごみをペットボトル、スチール缶、アルミ缶、びん、その他プラスチック類に選別し、リサイクルします。不燃ごみを分別することで資源化できる施設です。



《ハッピー》

収集してきたハッピースチロールを熱により減容処理後成型インゴットとしてハッピースチロールの原料としてリサイクルされます。

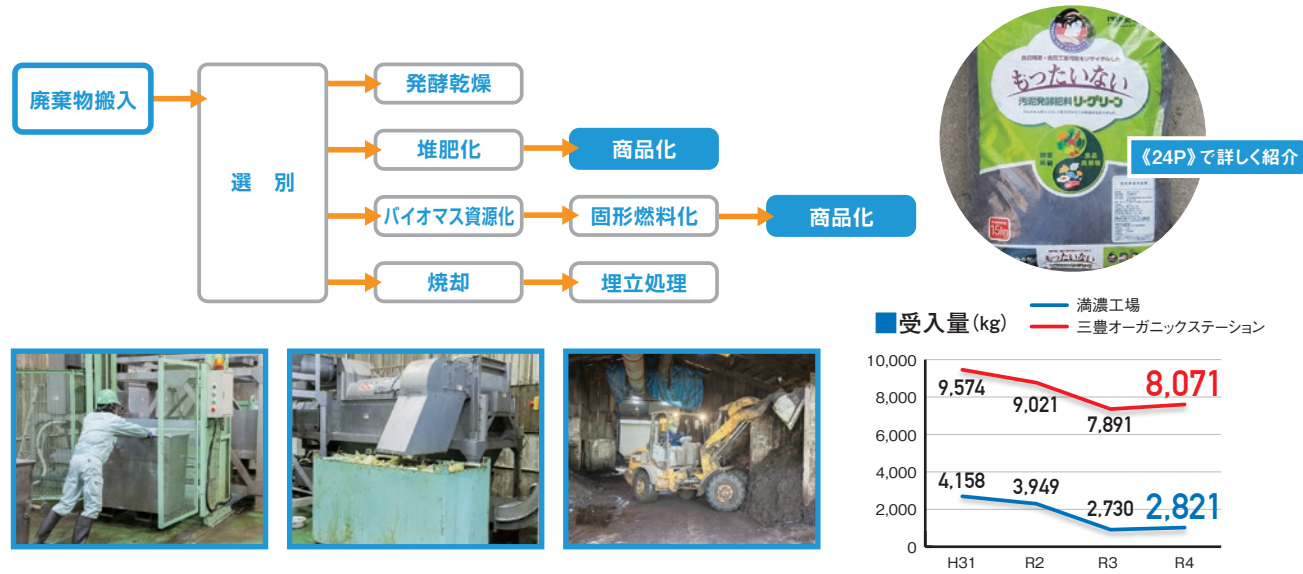




「脱・減炭素」～地域・お客様～

食品リサイクル

弊社では、三豊オーガニックステーションに自動選別機を導入し、廃棄製品の投入から選別までの作業を自動化することができました。また、堆肥化施設が敷地内に併設されているため、運搬効率もあがり処理能力の向上と作業負担の軽減などによる作業環境の改善にもつながりました。最近では食品ロスについても大きな問題になっており、多くの企業様から取引条件として食品リサイクル施設が整備されていることが条件として上がることも多くなりました。大手スーパーマーケットやコンビニチェーン様などは独自のルートを構築し、食品リサイクルループを完成させている企業様もございます。弊社としても、四国では食品循環資源リサイクル(リサイクル・ループ)のパイオニアとして、より一層リサイクル業務に取り組んで参りたいと思います。



《法令遵守》

弊社の食品リサイクル工場では、搬入された廃棄製品を自動選別機にて食品残渣と容器類に選別し、選別された食品残渣は発酵乾燥され堆肥化工場に、容器類は固形燃料化処理等適正に処分しております。また、廃棄物処理業者による廃棄食品の横流し事件がありました。私ども工場ではこのような事を起こさないよう24時間カメラにて現場を監視しております。



《もったいない 汚泥発酵肥料 リ・グリーン》

食品循環資源を有効活用したリサイクル肥料です。
 土壌の改善をし、野菜や果物の成長を促します。袋詰め製品、バラの配達承ります。

《特 徴》	《成 分》	《施用量》
動植物性残渣・食品工業汚泥・パルク粉殻を利用したミネラル分豊富な肥料です。また通気性・保水性・保肥力に富み、地力の増進及び土壌改良効果を発揮します。特に葉物野菜のキャベツやレタス等に最適です。当社ファームで栽培しているみかんも好評を頂いております。	■窒素全量(%).....1.7 ■リン酸全量(%).....0.8 ■加里全量(%).....0.9 ■炭素窒素比(C/N比).....9 ■水分(%).....41.8 ■有機物含有量(%).....51.0	1袋:40L/15kg入り ■ハウス温室.....3/4袋(3.3㎡当たり) ■露地作物・家庭菜園.....1袋(3.3㎡当たり) ■鉢物.....20%(鉢容積当たり)

※重金属や化学薬品等の環境影響を与えるものは含まれておりません。



《パブリック・オーガニックファーム》

パブリック・オーガニックファームは、「もったいない 汚泥発酵肥料 リ・グリーン」の試験農場として2009年よりスタートしました。広さは約7000㎡あり、四季を通じて、様々な野菜や花卉・果樹を栽培しています。収穫された野菜などは弊社指定管理の「萩の湯」などで地元の皆様に提供させていただいております。



いろいろな野菜や果物、植物を栽培しております。

春 レタス ● ネギ ● にんにく ● たまねぎ ● チューリップ ● エンドウマメ ● そらめ ● タラの芽 など	夏 なすび ● とうもろこし ● ゴーヤ ● きゅうり ● ごぼう など
秋 さといも ● さつまいも ● かぼちゃ ● なすび ● サルビア など	冬 みかん ● はくさい ● だいこん ● きゃべつ ● かぶ ● しゅんぎく ● ほうれんそう など

「脱・減炭素」～会社として～



ローカルSDGs四国(LS四国)

ローカルSDGs四国(LS四国)とは、環境省中国四国地方環境事務所四国事務所や四国4県の行政が「四国の地域課題を解決し、持続可能な地域づくりを進めていくために、「地域循環共生圏＝ローカル SDGs」の達成に向けた取組を推進するプラットフォームとして2021年に設立されました。「LS四国」は、魅力ある地域を四国各地で創っていくために、産・学・官・金・民のあらゆる関係者が学び合い、支え合う場として活動されています。



2023年、パブリックの下記の取り組みが認められ審査員特別賞をいただきました!

- 廃棄物収集や営業所のハイブリッド化
- 電動重機の導入
- 使用電力を再生エネルギー由来のものに代替
- 廃プラスチック類などを原料とした固形燃料の製造
- 食品廃棄物の堆肥化



電動重機の導入

バッテリー式(電動)重機を導入する事で、化石燃料の使用削減および排気ガスの問題がクリアできます。現在は四国中央事業所のフォークリフトのみですが、今後各事業所への導入を計画しております。



バッテリー式(電動)フォークリフト

稼働中のバッテリー式(電動)エンボ



ハイブリッド車導入

塵芥車のハイブリッド車を導入しました。こちらも化石燃料の使用削減および排気ガスの問題に効果が期待できます。また、営業車輛については、ほとんどがハイブリッド車を使用しております。



ハイブリット車輛(塵芥車)

生きがい・働きがい



一般事業主行動計画

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境整備を行うために行動計画を策定しました。次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画では地域の子供のSDGs実現に向けた環境教育の対策として、まずは社員のSDGsへの認識を高め、自治体様や行政関係との連携をとりながら地元小学校への環境教育に取り組んで参ります。また、令和4年4月より義務化されました女性活躍推進法に基づく行動計画では2025年3月までに管理職に占める女性の割合を15%以上にする行動計画を策定し、女性リーダー育成のための研修や教育などに取り組んでおります。

法令勉強会

廃棄物に毎日携わる私たちにとって、廃掃法や環境に係る法律は決して避けては通れません。間違った場所へ廃棄物を運んだ、許可のない品目を処理した、マニフェストに虚偽の報告を記載したなど社員全員が法律に関わっています。こういった過ちを知らずに犯してしまったとしても、内容次第では是正勧告や営業停止、最悪の場合は業の許可を取り消されてしまいます。そういったことのないよう社内でドライバー、オペレーター、営業、事務までみんなが参加して法令に関する勉強会を行っています。



重機勉強会

車と共に重機による事故は重大な事故に繋がります。弊社でも飛び石や壁や車両への接触など重大事故一歩手前のヒヤリハットは発生しています。また、故障により作業が止まってしまうと、お客様にもご迷惑をおかけしますし、弊社としても損失は大きくなります。そのような事故や故障をなくすために重機メーカーのコマツ様より講師を招いて重機を安全に稼働するための注意事項や故障を少なくするために日常点検箇所やメンテナンス方法などを学びました。



女性外部研修

女性社員による外部研修を行いました。埼玉県にある石坂産業様をはじめ関東の処理施設や環境展などを見学し、普段の業務に活かせる部分や改善のお手本になるような部分を学んで帰ってきました。早速「みらいプロジェクト」を立ち上げ、率先して改善できるところから取り組んでいってま。女性が活躍することで、働きやすい職場が広がり会社も活性化していくと考えています。



CSRの実現

地域清掃

廃棄物処理業は地元住民の方たちのご理解とご協力がなければ成り立ちません。各所に拠点のある弊社では、各々の自治会様の地域清掃に参加させていただいております。田植え前の溝さらいやお祭り前の草刈りなど地元の方と一緒に作業させて頂いております。



高見島の海洋ごみ清掃活動に参加

CHANGE FOR THE BLUE in かがわ実行委員会主催の高見島の海洋ごみ清掃活動に参加しました。毎年、山間部や河川に投棄されたごみの清掃活動は行っていましたが、海ごみの多さにも驚きました。海洋ごみの7割～8割は市街から発生したごみと言われています。道路や山、河川などに捨てられたごみが雨水などにより流されて海へと流されていきます。地球環境を守るためには、普段からひとりひとりの心掛けが必要なのだと考えさせられました。

参加団体

- 瀬戸内オーシャンズのみなさま
- 香川大学のみなさん
- 高見会のみなさん
- CHANGE FOR THE BLUE in かがわ実行委員のみなさん
- 香川県産業廃棄物協会のみなさま



森林整備活動

毎年恒例となった森林整備活動ですが、3回目の本年は香川県の森林課と西部森林組合の指導の下、昨年まで竹などを伐採した山本町の山間部の土地に苗木の植栽を行いました。計測により間隔を取り、山桜の苗木を90本植栽しました。5年後にはこの土地に山桜の花が咲くそうですので、その時は報告させていただきます。



三豊干拓清掃活動

かがわガイド協会と香川県産業廃棄物協会主催、観音寺市と瀬戸内オーシャンズX協力のもと三豊干拓周辺の海岸岸壁の清掃活動に参加しました。池田香川県知事や佐伯観音寺市長にも参加いただき、ボランティアの方も含め100名を超える方が集まっての活動となりました。岸壁に漂着したごみをペットボトル、プラスチックごみ、びん・ガラス陶磁器などに分類しフレコンバッグに集め約3時間かけて100袋以上集まりました。集まったフレコンバッグは弊社処理施設へ運搬され、リサイクル処理が行われました。



チャンスコール(クレーム)とその対応

パブリック・グループにお寄せ頂いたクレーム(苦情)を、私達は成長のきっかけとなるチャンスコールと捉えて、前向きに対処させて頂いております。
ただ問題を解決するだけでなく、よりお客様にご満足いただけるよう皆様のご意見、ご指導をこれからもよろしくお願い申し上げます。

運転マナーについて



「パブリックの車両の運転マナーが悪い」とご連絡を受けることがあります。
運搬車両は普通車両より大きい為、車間が狭まったり、
寄られてきても一般車両からは恐怖に感じます。
車両の停止時には、車重量が重い為制動距離が長く判断が遅れると
停止位置を超えたり急ブレーキになってしまいます。
少しの判断ミスやこれくらいなら大丈夫といった過信がクレームや事故につながります。
たった一人がルールを守らなかったり危険な運転を行えば、
それがパブリック全体の評価になります。

対応!



そこで、本年自衛隊様の協力を得て安全講習を実施していただきました。
また、車両にはドライブレコーダー、デジタルタコメーターを取り付け、
年に2回の指導員による添乗指導を実施。
管理職には事故撲滅トレーナー養成講座を受講してもらい、
部内ミーティングの中で危険予知トレーニングなどを行っています。
今後も事故やクレームを撲滅できるよう社員一同心がけてまいります。



自衛隊安全講習の様子



安全講習の様子

PUBLIC WAY 2023-24 社会正義への道

編集後記

このたびは、「PUBLIC WAY 2023-2024」をご覧いただき誠にありがとうございます。
本年もご支援いただきました皆様のおかげで、無事に1年を終えることができましたこと心より感謝申し上げます。
また、発行にあたりご協力いただきました皆さまにも感謝いたします。

みなさまにとって今年一年はどのような1年でしたでしょうか。今年のプロ野球では阪神タイガースが38年ぶりの日本一に輝きました。関係者の皆様始めファンの皆さまおめでとうございます。関西地域は大いに盛り上がり、経済効果も大きかったようです。戦争や特殊詐欺など秩序の乱れたニュースが多い中、スポーツ関連のニュースからは、元気や勇気をもらえることが多くあります。そのような華やかな表舞台の裏には、期待された中で思うような成績が残せなかった選手は契約を更新してもらえず、毎年何人もの方が志半ばでプロの世界を去っていきます。そこから第2の人生を歩んでいくことになるのでしょうか、中には20代の方たもいらっしゃるわけです。プロの世界の厳しさを痛感します。昔は「仕事をしてお金をもらっている以上プロなのだから、プロ意識を持って」となど言われたことがある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今の時代ではパワハラと言われかねませんが、自分の仕事に自信を持って続けていけることはプロ意識だと思います。

弊社でもドライバーやオペレーター、営業や事務職と多くの職種がありますが、その技術や考え方まさしくプロだと感じます。狭いスペースでのコンテナ交換やギリギリ通れる道を入っていったり、重機を自分の手足のように操作し廃棄物を仕分けする技術などは私から見ればすべてが神業です。そういった技術も自信があるから出来るのであって少しでも迷いがあればミスにつながります。また慣れによる気の緩みが出れば事故や労災にもつながります。その技術と精神を何十年も持続していくわけですからまさしくプロです。こちらもし引退(定年)は必ずやってきます。それを担う次世代のプロの育成も私たちの今後の課題であります。

本書の記事や内容につきましてご意見、ご感想などございましたら、同封しておりますアンケート用紙に御記載の上、返信頂ければ幸いです。皆さまからの意見をこれからの「PUBLIC WAY」の作成に活かしより良いものを作っていきたいと存じます。

最後になりましたが、今後ともパブリックグループとともどもご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社パブリック PUBLIC WAY 編集委員会
2023年12月1日

本報告書の作成について

本報告書はFSC®認証材および管理原材料から作られた紙と、VOC(揮発性有機化合物)を1%未満に抑えたノンVOCインキを使った環境配慮型印刷物です。また、印刷工程で廃液の出ない「水なし印刷」を採用し、製造のために排出されたCO₂はカーボン・オフセット・ジャパンを通じてオフセットされています。
できるだけ環境に配慮した作成を試みており、ここではこれらの解説を致します。

本報告書は環境に配慮した印刷で作成しています。



水なし印刷

水なし印刷は、印刷時の現像液や印刷時の湿し水を使わず、廃液の処理や湿し水の製造にかかるCO₂もゼロになる環境にやさしい印刷方式。その水なし印刷による印刷物であることを認証し、製造過程で排出したCO₂を埋め合わせ(オフセット)、印刷物1部あたりのオフセット量を明記しました。



ノンVOCインキ

光化学スモッグなど大気汚染の原因や人体に有害なVOC(揮発性有機化合物)を植物油などにおきかえ、VOC含有量を1%未満に抑えたインキを使用していることを示すマークです。



FSC®森林認証紙

世界的な基準のもとで適切に森林管理された認証林や再生資源、およびその他管理原材料からつくられた印刷物であることを示すマークです。